

生徒指導 (小学校1年)

1 授業の実態 授業校 千葉市立 [] 小学校 指導者 []

(1) 教科領域 特別活動

(2) 題材名 「あなたってこんなにすてきだよ～あったか2くみをめざして～」
学級活動(2) イ よりよい人間関係の形成

(3) 評価規準

よりよい生活を築くための知識・技能	集団や社会の形成者としての思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
自己の身の回りの諸問題の改善に向けて取り組むことの意義を理解し、基本的な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。	自己の身の回りの諸問題を知り、解決方法などについて話し合い、自分に合ったよりよい解決方法を意思決定して実践している。	自己の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、進んで課題解決に取り組み、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとしている。

(4) 本時のねらい

友達のよいところを見つけ、認め合うことで、学級の中で自分が認められた存在であることに気付き、安心して学校生活を送れるようにする。

(5) 本時の展開

	児童の活動	○指導上の留意点 ◇評価【観点】	目指す児童の姿 【観点】(評価方法)
導入 つかむ (5)	1 あったかキャンペーンの目的を確認する。教師の話聞いて、友達や自分にはみんな長所があることを知る。	「あったかりんごの木」 「ありがとうカードをおくろう」の活動について触れ、もっとあったか2くみになるために、友達のよいところをほめようと提案する。	
展開 さぐる・みつける (20)	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">ともだちやじぶんのすてきなところを見つけて、めあてをきめよう。</p> <p>2 ワークシートに自分の名前を書く。今日の活動内容について知る。</p> <p>3 配られたワークシートの名前を見て、相手の友達のよいところを考える。 3名分よいところを書く。 ・字がとてもじょうずだね ・いつも〇〇かかりをがんばっているね。 ・友達をたすけているね。</p> <p>4 1名分書き終わったら提出し、シャッフルして再び配付されたものを書く。3名分書き終わったら、係の児童からワークシートをもらい、自分への手紙をじっくり読む。</p>	<p>リフレーミングについて触れ、黒板に短所を言い換えた掲示物を提示する。</p> <p>・困っている児童の傍へ行き、助言する。</p> <p>・「あったかりんごの木」も参考にして考えられるように助言する。</p> <p>・じっくりと読んで、どんな気持ちになったかをゆっくり味わわせる。</p>	<p>・よいところのほめ方を書いた掲示物 (リフレーミングをしたものを含む)</p>

終末 きめる (10)	5 振り返りを書く。 ・じぶんのよいところをわかってくれてうれしい。 ・じぶんにはこんなによいところがあるんだな。 ・あったかメーターがまんたんになった。	・友達が書いた自分のよいところを読んでどう思ったか考えるよう助言する。 ・これから自分はみんなにどう働きかけていきたいか考えるよう助言する。	◎相手のよいところについて考え、他者と仲よくしてよりよい人間関係を形成しようとしている。 【主体的態度】
	6 振り返りを発表し、これからどんな自分になりたいか決めたことを伝え合う。		◎友達からの手紙を読んで、自分が実践することを意思決定している。 【思考・判断・表現】

6 事後の指導

児童の活動	指導上の留意点	◎目指す児童の姿 【観点】(評価方法)
意思決定したためあてを意識して実践する。	・一人一人のワークシートを掲示し、実践への意欲付けをする。	◎意思決定したことを実践している。 【思考・判断・表現】〈観察〉
実践について振り返りながら、友達のよいところを見つけ、あったか2くみを目指す。	・帰りの会で、友達のよいところをたくさん発表できるように場を設定する。	◎実践を振り返り、日常生活に生かそうとしている。 【主体的態度】(あったかりんごの木に掲示するカード)

7 板書計画

あったかキャンペーン②			あなたってこんなにすてきだよ		
つかむ		みつける		きめる	
ともだちやじぶんのよいところをみつけて、めあてをきめよう。		よいところをかんがえよう じがじょうずだね そうじをがんばっているね たくさんはっぴょうできるね いつもやさしいね		これからもいいところを大せつにしたい。 あしたからみんなのよいところをたくさん見つけたい。 ☆ふりかえり あったかメーター	
さぐる					
よいところ？ うるさい→こえがおおきくていいね げんきいっぱいだね					